

# 材料の高温強度

真空層を構成する材料は  
通常、放出ガスが少ない  
ステンレスが用いられる。



しかし、600°C以上になると  
急激に材料強度が低下



さらに800°Cでは常温の約1/10

この状態で形状・性能を維持  
することは非常に難しい。

